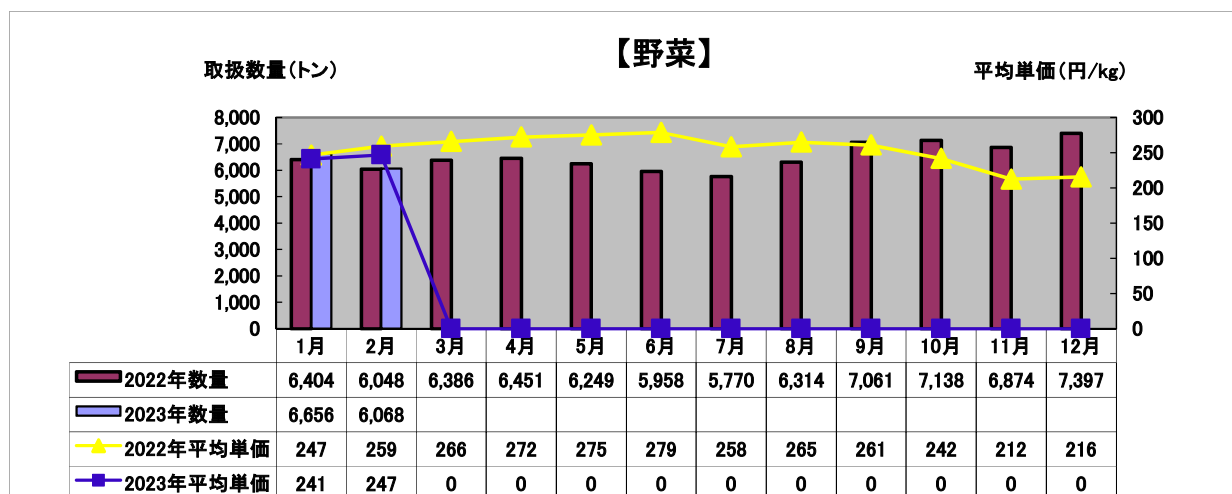
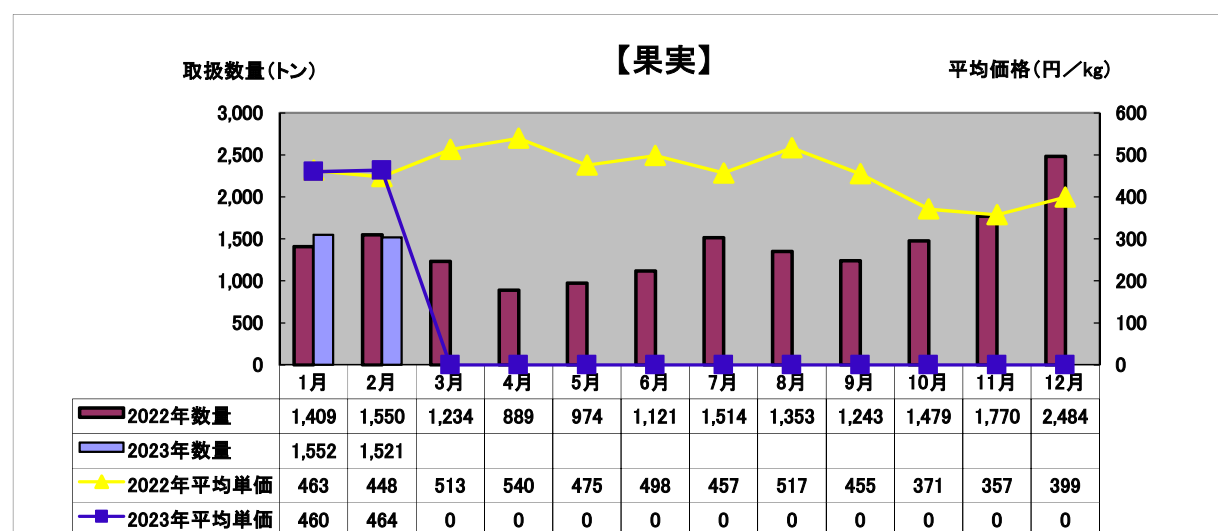


令和5年(2023年)2月 青果部 種類別市況



2月の野菜類は、燃料費高騰の影響から、ハウス物の生育遅れが目立ちました。馬鈴薯やたまねぎについても前年の高単価に及ばず、売れ行きも低調なものとなりました。数量は前年並みで推移し、平均単価についてはやや安く推移しました。

前年比数量 100%、単価 95%で終了しました。



2月の果実類は、りんごは順調な入荷でしたが、その他柑橘類、いちご等の入荷が前年を下回る結果となりました。

数量は前年並みで推移し、平均単価については、やや高く推移しました。

前年比数量 98%、単価 103%で終了しました。